

2012 年 5 月 17 日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

「世界銀行債券ファンド(毎月分配型) 愛称:ワールドサポーター」から 世界銀行グループ機関への寄付が累計 3 億円超に

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)はこのほど、「世界銀行債券ファンド(毎月分配型) <愛称:ワールドサポーター>」から受け取った信託報酬の中から、**42,033,177 円**を世界銀行のグループ機関である国際開発協会(International Development Association、通称 IDA)に寄付いたしました。これにより、日興アセットが当ファンドを通じて行なった寄付金の総額は累計 **325,285,499 円**となりました。

「世界銀行債券ファンド(毎月分配型) <愛称:ワールドサポーター>」は、主として世界銀行が発行する新興国通貨建て債券に実質的に投資するファンドです。純資産総額は約 1,654 億円に上り、銀行等金融機関 37 社、証券会社 17 社の計 54 の販売会社にお取り扱いいただいています(2012 年 3 月末現在)。

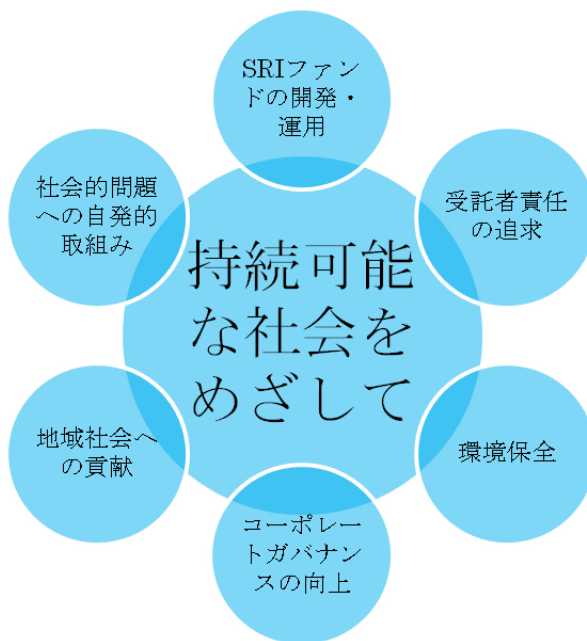
日興アセットは、当ファンドの設定来、受け取った信託報酬のうち、日々の純資産総額に年率 0.05%を乗じた金額を IDA に寄付しています。IDA は、世界銀行の名で知られる国際復興開発銀行(International Bank for Reconstruction and Development、通称 IBRD)の姉妹機関として 1960 年に設立され、途上国の中でも特に貧しい国々を支援するため、経済成長の促進、不平等の是正、生活水準向上等を実現すべく超長期で無利子の融資や贈与を行なっています。これらの融資や贈与は、初等教育、基本的保健サービス、上下水道、環境セーフガード、ビジネス環境改善、インフラ整備、制度改革など、途上国の経済成長や生活水準改善への道を開くことに欠かせないプロジェクトに使われています。

今回の寄付に際し、世界銀行ワシントン本部財務局局長のドリス・ヘレラポール氏は次のようにコメントしています。「日興アセットと世界銀行が協同で開発した『ワールドサポーター』を通じて、日本の投資家のみなさまから多大なご支援をいただいていることに、世界銀行は心から感謝しております。『ワールドサポーター』でみなさまからお預かりしている資金は、世界銀行の中所得国向けの貸出資金に充当されています。さらに、日興アセットから IDA への寄付金は、最貧国への支援に活用されているのです。」

また、日興アセットの取締役社長兼 CIO のビル・ワイルダーは次のように述べています。「今年、『ワールドサポーター』は運用開始から満 5 年を迎えます。ファンドの成長に伴ない寄付金も最初の 500 万円から年々積み上がり、この度、累計 3 億円を超えました。IDA による最貧国支援に貢献する喜びを投資家のみなさまと分かち合いたいと思います。日興アセットは今後も環境などに配慮したサステイナブルな社会をめざして、SRI ファンドのパイオニア運用会社として、使命を果たしていきたいと考えます。」

【日興アセットの CSR 活動】

日興アセットは資産運用会社として地球環境や持続可能な社会の発展に積極的に関わるべきであるという志を持ち、様々な CSR (Corporate Social Responsibility) 活動を行なっています。企業として長期的な視点に立って社会的責任を果たす取り組みの一つとして、ワールドサポーターを通じた寄付による新興国支援を継続して行なっています。日興アセットは、今後も「世界銀行債券ファンド(毎月分配型)〈愛称:ワールドサポーター〉」を通じて、世界の子どもたちに笑顔をもたらす新興国支援の取り組みを応援し、その活動の内容について投資家のみなさまにお伝えしてまいります。



以 上

<世界銀行債券ファンド(毎月分配型)>

■お申込メモ

| | |
|------------|---|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／債券 |
| お申込単位 | お申込単位につきましては、販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。 |
| お申込価額 | お申込受付日の翌営業日の基準価額 |
| お申込不可日 | 取得申込日が英国証券取引所の休業日、ニューヨーク証券取引所の休業日、ロンドンの銀行休業日、ニューヨークの銀行休業日のいずれかに当たる場合は、取得のお申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 |
| 信託期間 | 無期限(2007年6月21日設定) |
| 決算日 | 毎月12日(休業日の場合は翌営業日) |
| 収益分配 | 毎決算時に、分配金額は、委託会社が決定するものとし、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 |
| ご換金価額 | 換金請求受付日の翌営業日の基準価額 |
| ご換金不可日 | 換金請求日が英国証券取引所の休業日、ニューヨーク証券取引所の休業日、ロンドンの銀行休業日、ニューヨークの銀行休業日のいずれかに当たる場合は、換金請求の受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 |
| ご換金代金のお支払い | 原則として、換金請求受付日から起算して6営業日目からお支払いします。 |
| 課税関係 | 原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。 ※ 課税上は、株式投資信託として取り扱われます。 ※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。 |

■委託会社、その他関係法人

委託会社 : 日興アセットマネジメント株式会社

受託会社 : 野村信託銀行株式会社

販売会社 : 販売会社については下記にお問い合わせください。

日興アセットマネジメント株式会社

[ホームページ] <http://www.nikkoam.com/>

[コールセンター] 0120-25-1404(午前9時～午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

■手数料等の概要

お客さまには、以下の費用をご負担いただきます。

<お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

- お申込手数料：お申込手数料率は、3.15% (税抜 3.0%)を上限として販売会社が定める率とします。
※ 分配金再投資コースの場合、収益分配金の再投資により取得する口数については、お申込手数料はかかりません。
- 換金手数料：ありません。
- 信託財産留保額：ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

- 信託報酬：純資産総額に対して年率 1.268% (税抜 1.223%)程度を乗じて得た額が実質的な信託報酬となります。
信託報酬率の内訳は、当ファンドの信託報酬率[年率 0.945% (税抜 0.90%)]、投資対象となるケイマン籍円建外国投資信託「ワールドバンク・ボンド・インカム・ファンド クラス A」の組入れに係る信託報酬率[年率 0.323%程度]となります。このうち、当該外国投資信託の信託報酬率は、純資産総額や為替相場によって変動します。それに伴ない、実質的な信託報酬率も変動します。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。
 - その他費用：目論見書などの作成・交付にかかる費用および監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率 0.1%以内を乗じて得た額が信託財産から支払われます。
組入る有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などについては、その都度、信託財産から支払われます。
※組入る有価証券の売買委託手数料などは、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。
- ※ 当ファンドの手数料などの合計額については、投資家のみなさまがファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。
- ※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■リスク情報

投資者のみなさまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)のみなさまに帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に債券を実質的な投資対象としますので、債券の価格の下落や、債券の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。

【為替変動リスク】【カントリー・リスク】【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】

※ファンドが投資対象とする投資信託証券は、これらの影響を受けて価格が変動しますので、ファンド自身にもこれらのリスクがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

■その他の留意事項

- 当資料は、投資家のみなさまに「世界銀行債券ファンド(毎月分配型)〈愛称:ワールドサポーター〉」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第 37 条の 6 の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者のみなさまに帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡しますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメント*(以下、日興アセット)は、アジア太平洋地域を中核として展開する「アジアの資産運用会社」で、運用資産残高約 13 兆円**を有します。1959 年の設立から半世紀以上にわたり、個人投資家のみなさまには多様な金融商品を、年金基金や事業法人などの機関投資家のみなさまには付加価値のある高品質な運用サービスを提供しています。

日興アセットは、銀行や証券会社、ゆうちょ銀行など国内の販売チャネルと、海外に広がる販売チャネルをあわせて、アジア太平洋地域で最大規模の 300 社超の販売ネットワークを通じてお客さまに投資信託を提供しています。主に日本株式や債券、不動産投資信託(REIT)に投資する自社運用のファンドに加え、世界の優れた運用会社の運用力を活用する「ワールドシリーズ・ファンド・プラットフォーム」により、お客さまのニーズに合った幅広い商品をご提供しています。

1999 年に国内初の社会的責任投資(SRI)ファンドを設定したほか、国内の資産運用会社として他に先駆けて ISO14001(環境マネジメントに関する国際標準規格)の認証を 2001 年に取得するなど、社会的責任活動に積極的に取り組んでいます。また、リップリージャパン、アジアインベスター、R&I などの外部評価機関から、権威ある賞を受賞しています。

日興アセットが擁するネットワークは、東京本社をはじめ、シンガポール、香港、マレーシア、中国、オーストラリア、ニュージーランドとアジア太平洋の 7 つの国・地域に広がっており、地域ごとに現地の特性に応じた経営を展開する「マルチ・ローカル戦略」を実践しています。ロンドンならびにニューヨークにもオフィスを構え、米国・欧州ならびに中東で投資家のみなさまにサービスを提供しています。なお中国では国内・海外企業による合弁資産運用会社としては最大級である融通基金管理有限公司の株式の 40%、マレーシアでは主要な独立系資産運用会社であるホワン・インベストメント・マネジメント Berhad の 30%、ならびにイスラム系資産運用会社のアジア インスラミック インベストメント マネジメント Sdn. Bhd. の 51%を保有しています***。

*日興アセットマネジメント株式会社、海外子会社および海外関連会社の総称

**日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含みます。)の 2012 年 3 月末現在のデータ。

***2011 年 12 月現在のデータ。

日興アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 368 号
加入協会: 社団法人投資信託協会、社団法人日本証券投資顧問業協会